

ちゅうぎんグループ環境方針

環境を守り、次世代へ引き継いでいくことは、地域社会の一員としてちゅうぎんグループの社会的責務であるとの認識のもと、環境保全活動への取組みを積極的かつ継続的に行い、持続的な地域社会の実現に貢献します。



ちゅうぎんグループ環境方針 <https://www.chugin.co.jp/company/sustainability/environment/>

● ちゅうぎんグリーン購入に関する指針

環境への負荷低減に努め、持続可能な地域社会づくりに貢献します。

ちゅうぎんグリーン購入に関する指針

https://www.chugin.co.jp/up_load_files/company/sdgs/initiatives/green_guidelines.pdf



「森林×脱炭素チャレンジ2022」認定

当行は、2022年5月に林野庁が募集する「森林×脱炭素チャレンジ2022」に応募し、「グリーンパートナー2022」の認定を取得しました。

本チャレンジは、民間企業などによる国民参加の森林づくり活動を推進することを目的として、カーボンニュートラルに寄与するグリーン成長を目指す取組みです。

この度、「ちゅうぎんの森」の継続的な整備を通じたCO₂排出量削減の取組みが評価され、認定の対象となりました。



指標と目標

● サステナブルファイナンス目標

2030年度末までに1.5兆円（うち、環境系目標 1兆円）

● CO₂排出量の削減目標

2030年度末までにScope1、2のネットゼロを達成

環境課題に関する主な取組み

- TCFD（気候変動関連財務情報開示タスクフォース）提言 への取組み…………… P53
- 脱炭素コンソーシアムの設立 …………… P28
- 「牡蠣殻微粉末」を活用した商品開発・販売支援 …………… P30



ちゅうぎんグループ人権方針

持続可能な地域社会を実現するため、お客さま・従業員をはじめ、あらゆるステークホルダーの基本的人権を尊重し、継続した取組みを推進します。

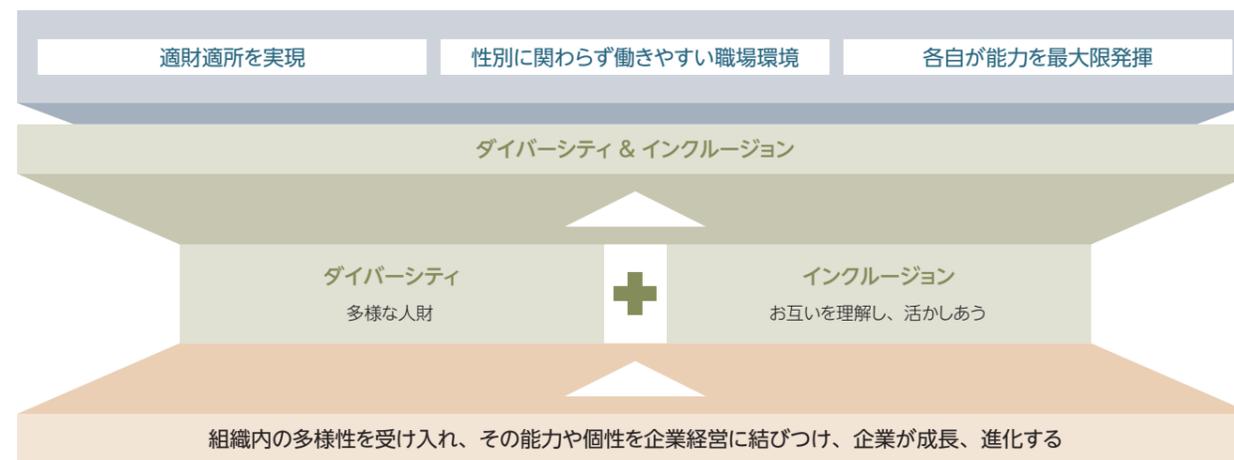
ちゅうぎんグループ人権方針 https://www.chugin.co.jp/company/sustainability/human_rights//



ダイバーシティに関する基本方針

ダイバーシティに取組むことは、経営ビジョンを達成するための経営課題であると位置づけ、「組織内の多様性を受け入れ、その能力や個性を企業経営に結びつけ、企業を成長、進化させること」を基本的な考え方としています。

ダイバーシティから一歩進んだ、多様な人財の違いや個性をお互いに理解して活かす（ダイバーシティ&インクルージョン）上で、当行従業員がどのように行動していくかを「ダイバーシティ&インクルージョン宣言」により明確にしています。



ダイバーシティに関する基本方針 <https://www.chugin.co.jp/company/sustainability/diversity/>

社会課題に関する主な取組み

- 女性活躍推進…………… P43
- 働き方改革の推進…………… P43
- 男性育休の推進…………… P44
- イクボスの推進…………… P44
- LGBT対応への取組み…………… P44
- 「TABLE FOR TWOプログラム」*の本店食堂への導入…………… P28
- * 健康に配慮した食事メニューを提供し、購入代金のうち20円が開発途上国の子どもたちの学校給食1食分として寄附されるプログラム

